

豊中市応援寄附金

平成 29 年度実績報告書



平成 29 年度も、たくさんの方々から寄附金をお寄せいただき、ありがとうございました。みなさまからいただきました寄附金の活用方法や取組みについて報告いたします。

◆ 平成 29 年度の返礼品と取組みについて



全国高等学校野球選手権大会（夏の全国高校野球大会）の前身である全国中等学校優勝野球大会が初めて開催されたのは、かつて豊中市玉井町3丁目にあった豊中グラウンドでした。同大会が今年の夏、第 100 回の記念大会を迎えるにあたり、「高校野球発祥の地・豊中市」をさらに PR すべく、様々な取組みを行っています。

平成 29 年度はご寄附でとよなかを応援くださる皆様への返礼品として、「**高校野球発祥の地記念グッズ（記念切手&記念ボール）**」を設定しました。その他にも、以前にご好評をいただきました**革のしおり**を追加しました。この革のしおりは、市内の就労移行支援事業所の**佳処宮山事業所**で作製をしていただいたものです。しおりに施されているロゴマークのデザインは**武庫川女子大学**で考えていただいたものを使用しています。



N T S F
A O A U
K Y T R
A ∞ U
since 1936
<ロゴマーク>

FURUSATOを思うと **心がまるく輝く**
心と心が手を繋ぐと **TOYONAKA**の可能性は∞（無限大）

という思いが込められています。市と大学・事業所とが協働し、温かみのある製品となりました。ぜひお使いいただければ幸いです。

平成 29 年度から高校野球大好き芸人でお馴染みのかみじょうたけしさん（松竹芸能所属）を「**高校野球発祥の地・豊中市 応援団長**」に任命しました。応援団長として、様々なイベント等で「高校野球発祥の地・豊中市」の魅力を伝えていただいております。



◆ 寄附金の活用報告

平成 29 年度も、たくさんの方々にご寄附いただきました。ありがとうございました。

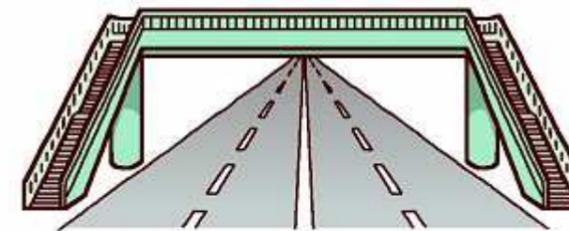
基金の名称	寄附件数	寄附金額
公共施設等整備基金	9 件	375,000 円
奨学基金	23 件	717,000 円
社会福祉事業基金	52 件	16,815,273 円
緑化事業基金	18 件	337,813 円
美術品等購入基金	0 件	0 円
（寄附受付は平成 29 年 12 月 31 日で終了）		
文化芸術振興基金	1 件	10,000 円
とよなか夢基金（市民公益活動基金）	169 件	7,687,835 円
教育振興基金	36 件	8,681,243 円
地球温暖化防止基金	2 件	114,383 円
スポーツ振興基金	31 件	641,108 円
消防・救急救命基金	11 件	365,000 円
豊中市まちづくり応援基金	18 件	3,626,500 円
合計	370 件	39,371,155 円



公共施設等整備基金（9件 375,000円）

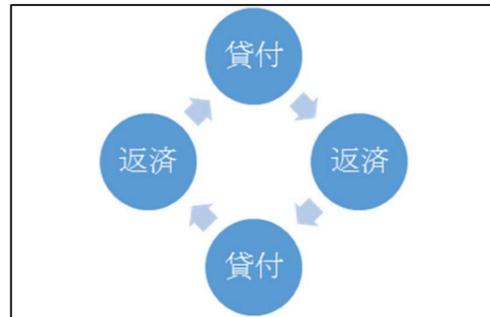
平成 29 年度公共施設等整備基金にお寄せいただきました寄附金は、豊中市の公園、道路などの公共施設、地区会館などの公共的施設の整備に活用するため、積み立てさせていただきました。

今後も、市民のみなさんに安心して公共施設等をご利用いただくため、いただいた寄附金を計画的に活用させていただきます。



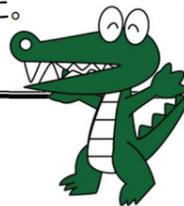
奨学基金 (23件 717,000円)

奨学基金へお寄せいただいた寄附金は、向学心に富みながら経済的理由により高等学校への修学が困難な子どもたちの支援に活用させていただきました。



▲次世代へつなぐ奨学費～奨学費貸付金の循環図～

平成 29 年度 (2017 年度) は
奨学費として新たに
172 件 26,960,000 円
を貸付しました。



今後とも、奨学基金への皆様のご支援をお待ちしています。



社会福祉事業基金 (52件 16,815,273円)

社会福祉事業基金では、いただいた寄附金を主に高齢者福祉や障害者福祉、児童福祉事業の施設整備に活用しています。

平成 29 年度は、公立こども園の整備事業、耐震化事業、空調設備設置事業、駐車場整備事業等子どもが安心安全に過ごせる環境づくりに役立てました。

今後は、社会福祉事業基金を幅広い方々に理解していただけるよう PR 活動にも力を入れていきたいと思いを。特に寄附金がどのように使われているかという「寄附の見える化」に重点的に取り組みたいと考えています。豊中市の社会福祉発展のため、これからも社会福祉事業基金をよろしく願いいたします。



▲てしまこども園
基金により新しくなった駐車場 (曾根南町)

緑化事業基金 (18件 337,813円)

緑化事業基金では、“とよなか”のみどりのまちづくりの推進のため、いただいた寄附金を有効に活用しています。

平成 29 年度は、積み立てた基金の運用益 (利息) を活用し、みどりに関する活動団体との協働により進める取組みにおいて、草花の種子や緑化資材などを調達しました。

基金によって整備された四季折々の花壇は、訪れる公園利用者の皆様に癒しと安らぎを与え、また、市と協働で取り組みを進める市民団体の活動をより一層活発にする原動力となっております。

今後も、こうした基金を活用した取組みを進めるとともに、新たな基金の活用方法について検討を進めていきます。豊中のまちがさらに緑や花で彩られたものになるようにご支援をお待ちしています。



▲豊島公園内の花壇 (曾根南町)



文化芸術振興基金 (1件 10,000円)

平成 30 年 1 月に新たに設置した文化芸術振興基金では、アートの力を活かした人づくり・まちづくりに取り組み、市民文化の創造をめざします。具体的には、平成 30 年度に「TACT/FEST」を開催。また、中学生を対象にしたコンサート体験事業や、報奨制度などに活用していく予定です。

文化芸術活動の拠点である、平成 29 年 1 月に設立した豊中市立文化芸術センターを活用し、今後も様々な事業を展開し、豊中市の文化芸術の発展をめざしていきますので、これからも温かいご支援のほど、よろしく願いいたします。



▲豊中市立文化芸術センター 大ホール (曾根東町)

とよなか夢基金（市民公益活動基金）（169件 7,687,835円）

とよなか夢基金は、みなさまからいただいた寄附金を積み立て、毎年さまざまな社会貢献活動の助成金の財源として活用しています。

食を通じた多世代交流の場づくり
「思い」と「思い」が
たぐいっつばあ
ました。あ
あいかつこうごいしました。

映画をきっかけとしたつながりの場づくり
たくさんの
出会いに
感謝しています。*

誰かが支えてくれていると
見えるだけで、苦しい時
んどの時、少しだけ
頑張れたりします。

とよなかネットワーク形成活動
たくさんの
笑顔に
出会えました！

子どもを中心とした多世代交流の場づくり

みなさまのご寄付で
市民活動が活発に
なりました！

とよなか夢基金
わたしたちの未来をつくる

✿ 平成 29 年度は、9 つの市民公益活動に 1,149,000 円を助成しました。

各助成事業の詳細は、
「とよなか夢基金結果レポート2017」をご覧ください。
市ホームページでもご覧いただけます。

地球温暖化防止基金（2件 114,383円）

地球温暖化防止基金(チャレンジマイナス 70 基金)にお寄せいただきました寄附金は、温室効果ガス(CO₂)排出量削減を進めるため、市内の所定の店舗で使用できるエコポイントチケット(とよか)発行の原資として活用させていただきました。

今後も、地球温暖化防止の事業に活用させていただきます。

エコポイントチケット
とよか
をもらう方法(2018年度)

以下のような省エネにつながる指定の活動をした方に「とよか」をお渡しします

省エネ相談会
家電の省エネ診断
エネルギー「見える化」モニター

とよか
100(見本)
※今年度はオレンジ色です。
100ポイント=100円として使えます。

第2次豊中市地球温暖化防止地域計画「チャレンジマイナス70プラン」を推進するための情報サイト
とよなかチャレンジ-70 <http://toyonaka5070.jp>

豊中市の温室効果ガス(CO₂)削減目標
豊中市では、第2次豊中市地球温暖化防止地域計画において、市内一人あたりの温室効果ガス(CO₂)排出量を2050年度に1990年度比で、70%減らすことを目標としています。



教育振興基金（36件 8,681,243円）

教育振興基金では、いただいた寄附金を子どもの教育や生涯学習に関する事業に活用しています。

平成 29 年度は、市実施研修において、指導力の高い講師を招へいした講義・演習の実施や、研究発表大会への参加など、学ぶ場を設定し教員の授業力を高めるとともに、児童生徒の学力向上に関わる取組みを行い、さまざまな学力課題に応じて、「学ぶ意欲」・「学び方」のスキルの一層の充実を図ることができました。

「人とつながり、未来を切り拓く力」を育むため、今後もいただいた寄附金を有効に活用してまいります。



▲学力向上自主企画事業
放課後学習の実施や、教育アドバイザーの活用取組み等



スポーツ振興基金（31件 641,108円）

平成 29 年度スポーツ振興基金にお寄せいただきました寄附金は、スポーツ関連のイベントの実施やスポーツ施設の整備に活用するため、積み立てさせていただきました。

寄附をいただいた方々から、「豊中市が出身地であり、帰省するたびに野球が盛んだと感じます。家族みんなが大好きな豊中市にこれからも、頑張っ欲しい。」とのお声をいただきました。

このように想い続けていただけるよう、本基金にいただいた寄附金は、今後、スポーツ活動の裾野を広げるため、イベントの実施や施設の整備に活用させていただきます。



▲豊中ローズ球場（豊島公園野球場）

消防・救急救命基金 (11件 365,000円)

消防・救急救命基金は、消防・救急救命体制の充実強化を図る事業に活用するために設置したもので、基金の愛称を「“守る力” 救命力世界一基金」としています。

ご寄附いただきました皆様の、豊中市を応援して下さるお気持ちに対し、大変ありがたく感じています。

平成 29 年度は、女性防火クラブの育成支援に活用させていただきました。

今後も、消防車両や資機材の整備及び火災予防、救急普及啓発等の事業に活用することにより、消防・救急救命体制の充実強化を図ります。



▲女性防火クラブの防火研修会



豊中市まちづくり応援基金 (18件 3,626,500円)

豊中市まちづくり応援基金では、いただいた寄附金を豊中市のよりよいまちづくりのため、多方面に活用させていただいています。

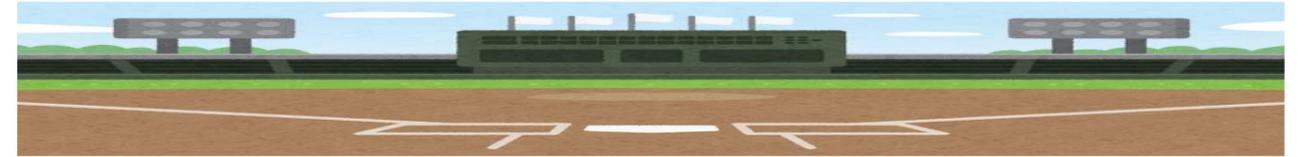
平成 29 年度は、シティプロモーション事業・音楽あふれるまち推進事業・高校野球発祥の地記念公園竣工記念式典・就労支援事業・(仮称) 南部コラボセンター基本構想の推進に活用させていただきました。

今後も、子ども・若者が夢や希望をもてるまちづくり、安全に安心して暮らせるまちづくり、活力ある快適なまちづくり、いきいきと心豊かに暮らせるまちづくりを実現するため、豊中市の事業全般に活用させていただきます。



▲日本キリスト教団豊中教会で実施された
まちなかクラシック (クラリネット五重奏)

◆ 平成 30 年度の取組み ~高校野球発祥の地をPR~



【返礼品の「記念ボール」が第 100 回記念大会デザインでリニューアル】



平成 29 年度に引き続き、平成 30 年度の返礼品には期間限定かつ数量限定で「記念ボール」を設定しております。「全国高校野球選手権大会使用球」を使用し、公益財団法人日本高等学校野球連盟や株式会社朝日新聞社と協働で作製した豊中市オリジナル記念ボールです。

※100 回大会に使用されるボールには「100 t h」の文字が入ります。

【高校野球発祥の地記念公園にて 100 回つなぐ始球式リレーがスタート】



平成 29 年度に再整備を行った「高校野球発祥の地記念公園(玉井町)」で 5 月 30 日、第 100 回全国高校野球選手権記念大会を前に「100 回つなぐ始球式リレー」の出発式が開催されました。この日投じられたボール

は地方大会を巡り、計 99 回の始球式で使われ、阪神甲子園球場に集まります。そして 10 個目のボールで 100 回目の始球式が行われ、第 100 回の全国大会が幕開けとなります。

【高校野球発祥の地・豊中市 応援団長】

平成 29 年度に引き続き、高校野球大好き芸人でお馴染みのかみじょうたけしさん(松竹芸能所属)を「高校野球発祥の地・豊中市 応援団長」とし、様々なイベントで PR 活動をお願いしています。



発行
平成 30 年 (2018 年) 7 月
豊中市役所 財務部財政課
TEL : 06-6858-2799



本書において、平成 29 年度は 2017 年度、平成 30 年度は 2018 年度を示す。